

入場  
無料

# らいとぴあ21よりみちコンサート

たてごと

## 南米パラグアイの豎琴アルパ

◎アルパとは◎ スペイン語でハープのこと (Arpa/Harpa)。木製のボディに35～38本のナイロン弦が張られた半音の無い楽器で、木の温もりが柔らかい響きを紡ぎ出します。繊細でありながらも力強さや軽快さを兼ね備えたアルパは、パラグアイの豊かな自然を表現し奏でます。また、その澄んだ心地よい音色は、日本の童謡や叙情歌にもよく合い、日本人の心にもやさしく伝わります。



丸田恵都子さん  
(アルパ奏者)

丸田恵都子 (まるたえつこ)

大阪音楽大学短期大学部卒。青年海外協力隊に音楽教師として参加し、2年間南米パラグアイに在住。その時、民族楽器アルパ（パラグアイハープ / インディアンハープ）と出会い、F.カトルッシオ氏に師事。2001年全日本アルパコンクール3位。その後も南米へ渡り、研鑽を積む。「隣の人間国宝」「ちちんぷいぷい」「NHKラジオ」他、テレビやラジオにも出演。多方面で様々なジャンルで演奏活動を行っている。

2015年5月30日(土)

14:00～15:00 \*入場無料

場所：らいとぴあ21 1F展示スペース  
(大阪府箕面市萱野1-19-4)

企画：らいとぴあ21 tel.072-722-7400



ちょっと  
よりみち。